



株式会社コンフィデンス

2022年3月期 第2四半期決算説明資料

INDEX

1

Company Overview and Financial Highlights

当社概要・決算ハイライト

P3

2

Consolidated financial results and segment results

連結及びセグメント業績

P9

3

Progress of Growth Strategy

成長戦略の進捗

P21

4

Policy on Dividend Distribution

株主還元方針

P24

5

Appendix

参考

P27



1

当社概要・決算ハイライト

Company Overview and Financial Highlights



当社の概要



“クリエイティブの最前線で共に未来を描く”

クリエイターがキャリアアップにより自らの夢を実現し、携わった作品が評価され、所属する組織、業界、社会が発展する未来を共に創りあげていく

1 人材事業

人材派遣事業 | 人材紹介事業

各フェーズ/部門のニーズに対応

企画
プランナー

開発
エンジニア・デザイナー

品質管理
テスト・デバッグ

サポート
カスタマーサポート

バックオフィス
事務・アシスタント



アウトソーシング事業

開発～運営フェーズまでアウトソーシング対応

企画・開発

デザイン

多言語ローカライズ

デバッグ

運営代行



2 メディア事業

お客様のプロモーションのご支援

「Lovely」
女性向けメディア



「Plush」
占いメディア



「GAMEMO」
ゲームメディア



MEDIA GUIDE
2020

エコ
システム
の確立

クリエイター人材のスキルアップの場

幅広いターゲットに対応、お客様のプロモーションに活用可能

- ✓ 当社の事業詳細、特徴・強み、および成長戦略に関して、2021年6月28日公表の「事業計画及び成長可能性に関する事項」をご参照ください
- ✓ 当社HP（決算適時開示）：<https://confidence-inc.jp/ir/news.html>



2022年3月期第2四半期 決算ハイライト

FY2022
事業方針

- ✓ クリエイター数1,000名達成に向け、一層の顧客深耕とサービスのクロスセルにより営業力を強化し、高い成長性と収益性を持続する
- ✓ クリエイター向けの研修や教育の場を整備することでクリエイターがスキルアップできる環境作りを行う

FY2022 2Q 連結業績

(単位：百万円)

売上高
2,094


前年同期比
+25.9%

売上総利益
718


前年同期比
+23.3%

営業利益
354


前年同期比
+19.5%

売上総利益率 34.3%

営業利益率 16.9%

- ✓ クリエイター配属数の増加により収益が積みあがっていく収益モデルのため、通期の業績予想に対して売上高及び営業利益ともに順調に推移している状況（売上高進捗率：47.8%、営業利益進捗率：49.2%）

業績推移および当期着地見込

- ✓ 優秀なクリエイターの雇用を安定的に創出し、高い収益性を確保することで堅調に成長
- ✓ 2022年3月期業績予想の達成に向けて、順調に進捗

(*1)
売上高CAGR
(2017~2021) **62.5%**

営業利益率
(2021年実績) **16.9%**



(*1) CAGRは第3期（2017年3月期）から第7期（2021年3月期）の売上高をもとに算出した年平均成長率

2021年度配当方針

2022年3月期 期末（予想）：1株当たり **40** 円

2

連結及びセグメント業績

Consolidated financial results and segment results

2022年3月期第2四半期 連結業績の概要

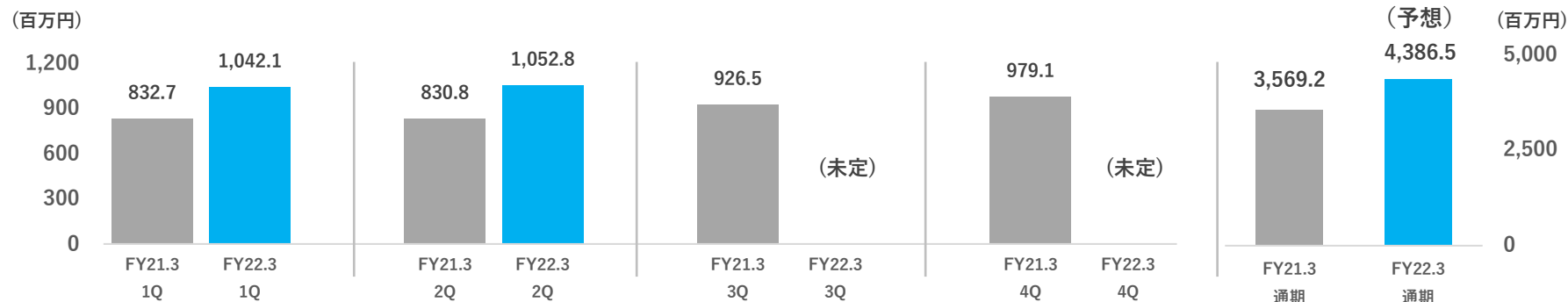


- ✓ FY22.3 2Qの売上高は**20.9億円**で前年同期比25.9%の増加、営業利益は**3.5億円**で前年同期比19.5%の増加、当期純利益は**2.3億円**で前年同期比19.0%の増加をしており、高い成長率を継続
- ✓ また、FY22.3 2Qにおける売上高の通期進捗率は**47.8%**、営業利益の通期進捗率は**49.2%**で、派遣配属数の増加により収益が積みあがっていく収益モデルであるため、通期業績予想に対して順調に推移

(単位：千円)	第2四半期累計期間						通期	
	FY21.3		FY22.3				FY21.3	FY22.3
	(実績)	(通期進捗率)	(実績)	(通期進捗率)	(前年同期比)	(前年同期比率)	(実績)	(予想)
売上高	1,663,570	46.6%	2,094,988	47.8%	431,418	25.9%	3,569,208	4,386,000
売上総利益	583,033	47.2%	718,684	-	135,651	23.3%	1,236,368	-
売上総利益率	35.0%	-	34.3%	-	▲0.7pt		34.6%	-
販管費・一般管理費	286,642	45.4%	364,556	-	77,914	27.2%	631,790	-
対売上高比率	17.2%	-	17.4%	-	0.2pt		17.7%	-
営業利益	296,391	49.0%	354,127	49.2%	57,736	19.5%	604,578	720,000
営業利益率	17.8%	-	16.9%	-	▲0.9pt		16.9%	16.42%
税引前当期純利益	294,565	49.0%	347,163	-	52,598	17.9%	601,429	-
親会社株主に帰属する当期純損益	196,280	49.1%	233,589	46.9%	37,309	19.0%	399,536	498,000
当期純利益率	11.8%	-	11.1%	-	▲0.6pt		11.2%	-
1株当たり当期純利益	45.97	-	52.79	-	6.82	14.8%	93.57	110.91
潜在株式調整後	-	-	50.27	-	-	-	-	-
1株当たり配当金	-	-	-	-	-	-	-	40.00

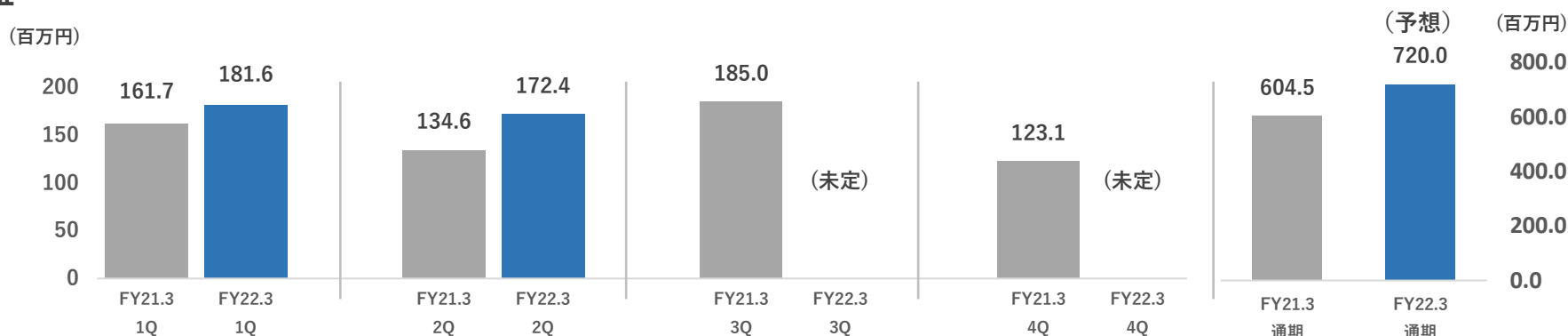
四半期推移

売上高



前年同期比	+25.1%		+26.7%		-		-		(+22.9%)	
通期進捗率	23.3%	23.8%	23.3%	24.0%	26.0%	-	27.4%	-	100%	100%

営業利益



前年同期比	+12.4%		+28.0%		-		-		(+19.1%)	
通期進捗率	26.7%	25.2%	22.3%	23.9%	30.6%	-	20.4%	-	100%	-
営業利益率	19.4%	17.4%	16.2%	16.4%	20.0%	-	12.6%	-	16.9%	(16.4%)

2022年3月期第2四半期 人材事業の業績概要

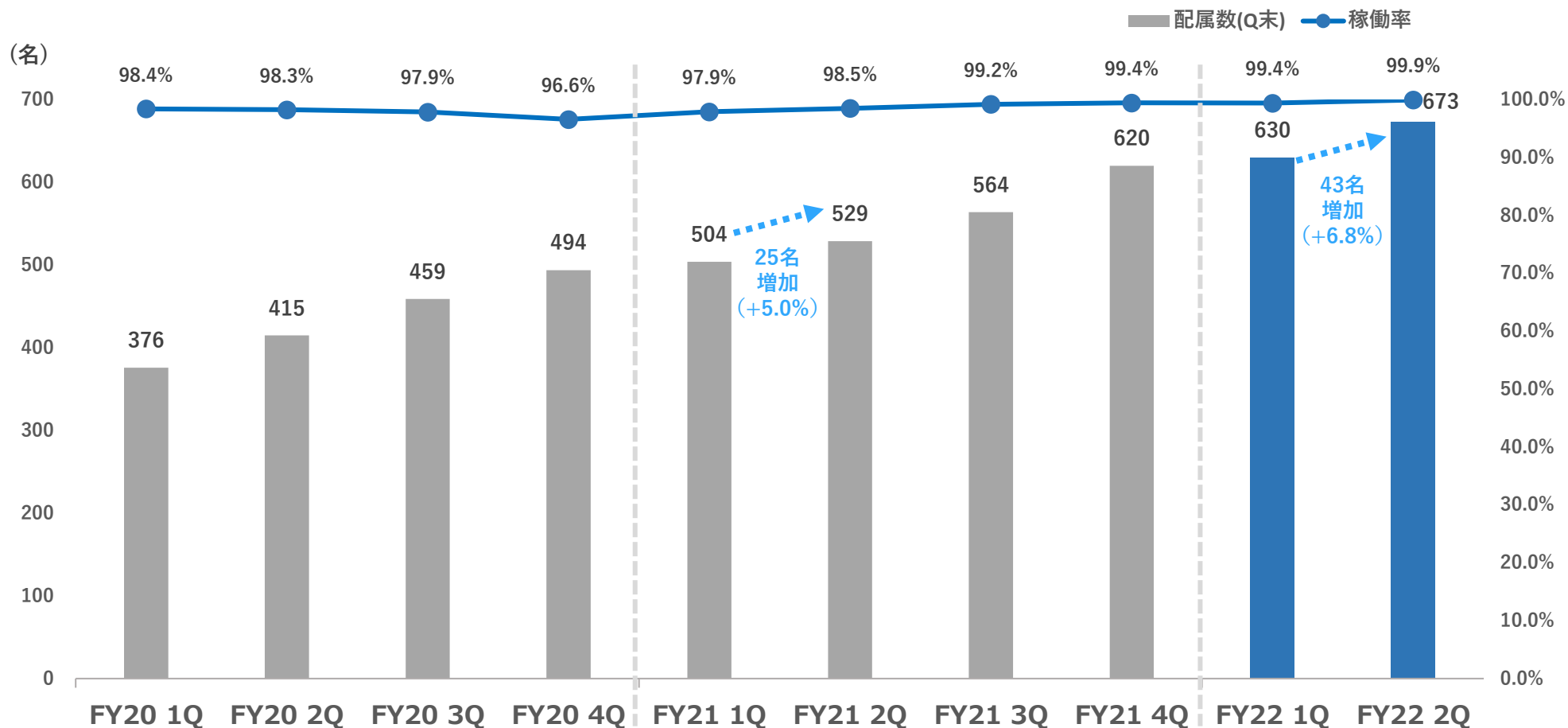


- ✓ FY22.3 2Qの売上高は**20.5億円**で前年同期比26.8%の増加、セグメント利益は**5.3億円**で前年同期比20.9%の増加
- ✓ FY22.3 2Qの売上総利益率は**33.7%**であり、前年同期比でほぼ同水準を維持
- ✓ FY22.3 2Qのセグメント利益率は**26.2%**であり、人員規模拡大に伴う人件費増加により前年同期比で1.3pt悪化しているが、今後改善が見込まれる予定であり、利益貢献を果たすまでの先行投資

(単位：千円)	第2四半期累計期間						通期	
	FY21.3		FY22.3				FY21.3	FY22.3
	(実績)	(通期進捗率)	(実績)	(通期進捗率)	(前年同期比)	(前年同期増減率)	(実績)	(予想)
売上高	1,623,655	46.4%	2,059,202	48.4%	435,547	26.8%	3,496,812	4,253,000
人材派遣	1,526,172	46.5%	1,955,746	-	429,574	28.1%	3,279,770	-
受託業務	74,249	46.1%	74,977	-	728	1.0%	161,051	-
人材紹介	23,233	41.5%	28,478	-	5,245	22.6%	55,990	-
売上総利益	554,410	46.7%	693,610	-	139,200	25.1%	1,186,059	-
売上総利益率	34.1%	-	33.7%	-	▲0.5pt		33.9%	-
販管費・一般管理費	108,845	43.8%	154,714	-	45,869	42.1%	248,532	-
対売上高比率	6.7%	-	7.5%	-	0.8pt		7.1%	-
セグメント利益	445,565	47.5%	538,895	-	93,330	20.9%	937,526	-
セグメント利益率	27.4%	-	26.2%	-	▲1.3pt		26.8%	-

【人材派遣】クリエイター配属数・稼働率の四半期推移

- ✓ クリエイター配属数は673名となり前四半期末から**43名増加 (+6.8%)**、前年同期比で**伸び率 (+1.8pt)**と増加傾向で推移
- ✓ また、FY22.3 2Qの稼働率は**99.9%**であり、継続して高い稼働率を維持

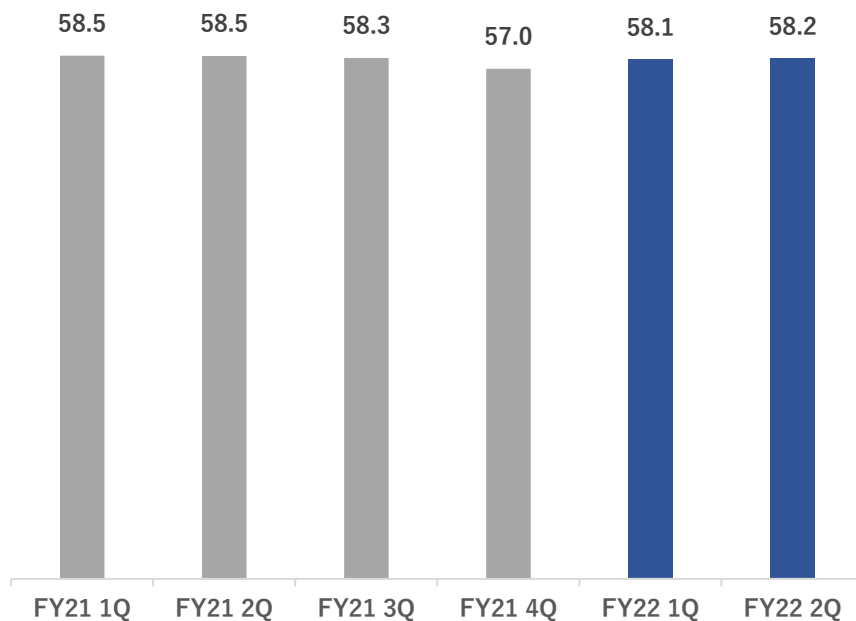


【人材派遣】稼働日数・残業時間の推移

- ✓ 四半期ごとの稼働日数について、前年同期と営業日数は同じであり、有給を含めても概ね同水準で推移
- ✓ 新型コロナウイルスの感染症が継続している中でもゲーム会社のクリエイター需要が継続しており、稼働状況に関して、月ごとの日次平均残業時間は前年同期と同水準で推移

稼働日数[※]の推移

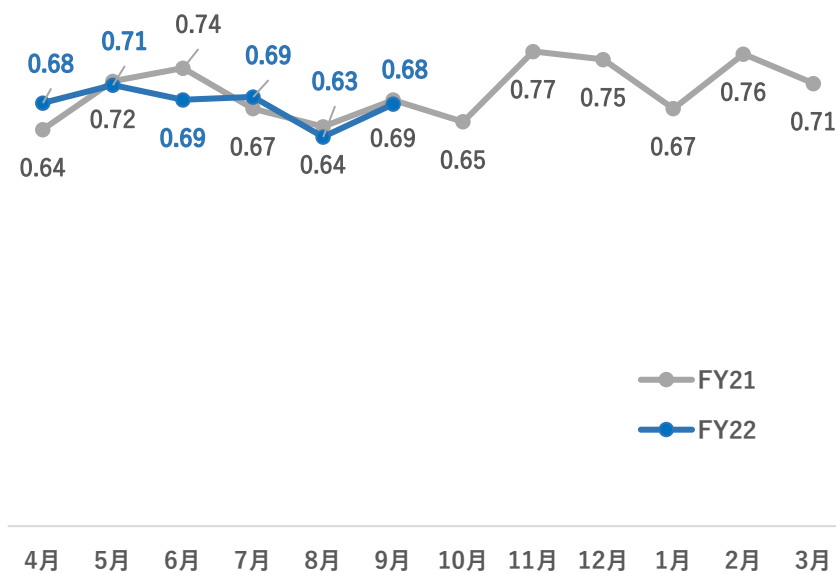
(単位：日)



※営業日から平均欠勤・有給日数を差し引いた平均実稼働日数にて算出

日次平均残業時間[※]の推移

(単位：時間/日・人)



※月間の平均累計残業時間を営業日で除算した日次平均

2022年3月期第2四半期 メディア事業の業績概要



- ✓ FY22.3 2Qの売上高は**35.7百万円**で前年同期比4.8%の減少、セグメント利益は**7.3百万円**で前年同期比44.6%の増加
- ✓ 売上高に関して、アドネットワーク広告収入の基礎となるPV単価が減少したことが主な要因
- ✓ FY22.3 2Qのセグメント利益率は**20.4%**であり、前年と比較して7.0ptの増加

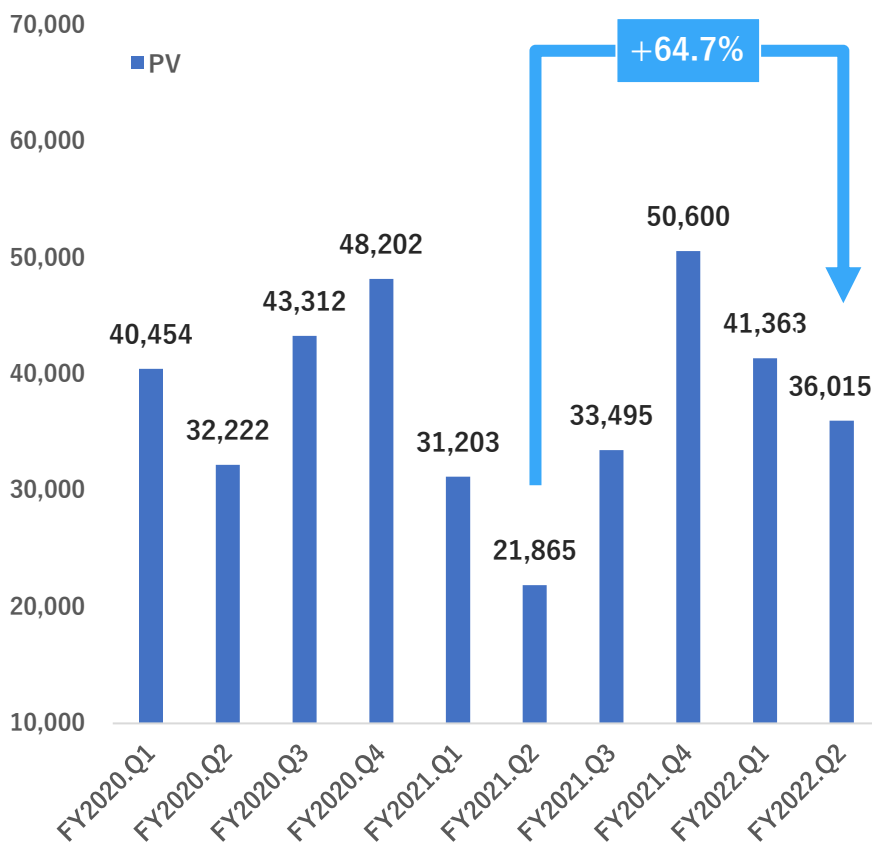
(単位：千円)	第2四半期累計期間						通期	
	FY21.3		FY22.3				FY21.3	FY22.3
	(実績)	(通期進捗率)	(実績)	(通期進捗率)	(前年同期比)	(前年同期比率)	(実績)	(予想)
売上高	37,605	51.9%	35,785	27.1%	▲ 1,820	▲4.8%	72,395	132,000
売上総利益	26,313	52.3%	25,025	-	▲ 1,288	▲4.9%	50,309	-
売上総利益率	70.0%	-	69.9%	-	±0.0pt	▲0.1%	69.5%	-
販管費・一般管理費	21,259	57.2%	17,717	-	▲ 3,542	▲16.7%	37,190	-
対売上高比率	56.5%	-	49.5%	-	▲7.0pt	▲12.4%	51.4%	-
セグメント利益	5,053	38.5%	7,307	-	2,254	44.6%	13,118	-
セグメント利益率	13.4%	-	20.4%	-	7.0pt	52.0%	18.1%	-

【メディア】PV数とメディア事業の収益構造

- ✓ PV数は前年同期比では21百万PVから36百万PVと増加しているものの、直前四半期からは減少傾向
- ✓ アドネットワーク収益はPV数の増減に左右され、PV数は外部環境に左右されることから安定的な収益構造への転換が急務であり、SNS広告運用も含めたプロモーション受託を広げることで、収益の拡大および安定化を図る

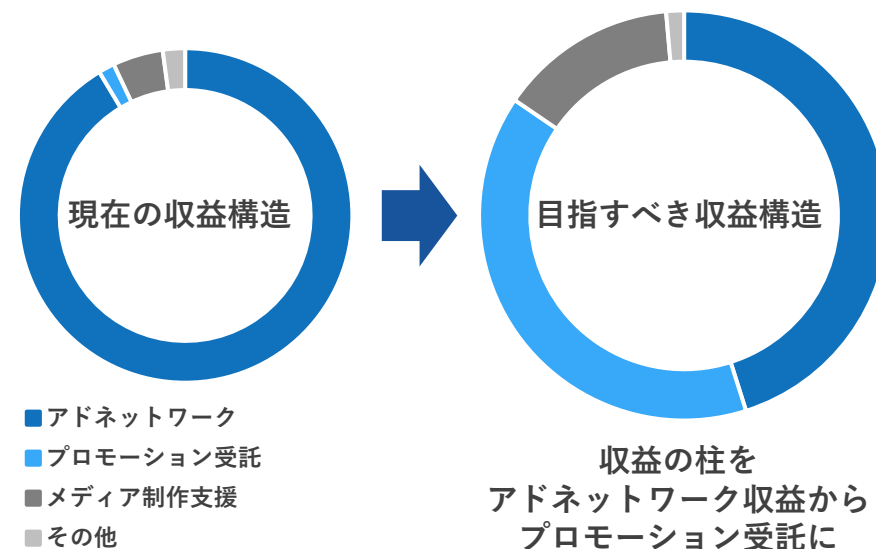
PV数の推移

(単位：千PV)



メディア事業の収益構造の見直し

- ✓ 現在のメディア事業はアドネットワークが収益の柱
- ✓ 外部環境に左右され不安定な収益構造
- ✓ SNS広告運用も含めたプロモーション受託を広げる



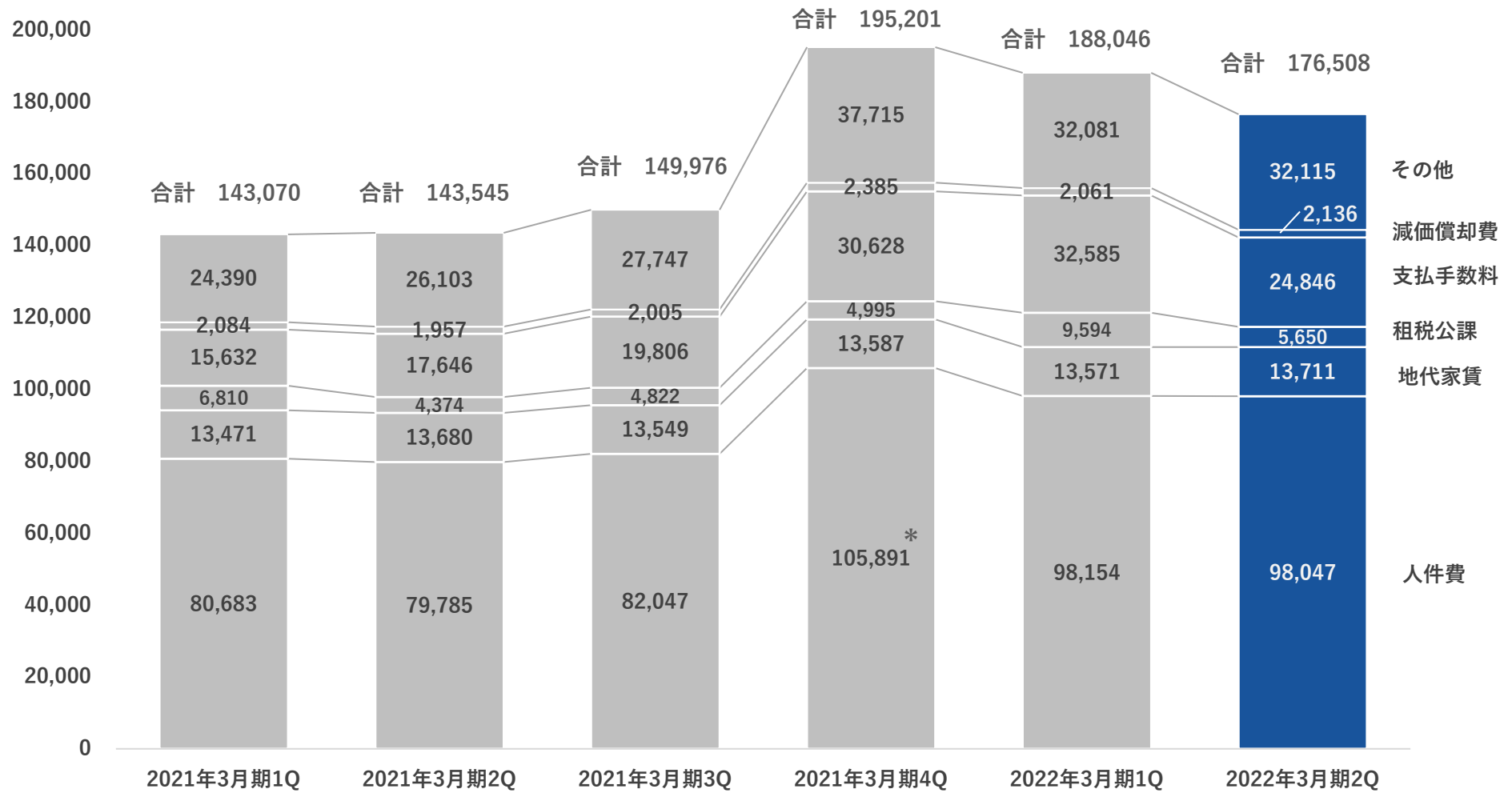
2022年3月期第2四半期 販売費及び一般管理費

- ✓ FY22.3 2Qの販売費及び一般管理費は**364百万円**で前年同期比で+27.2%増加
- ✓ 主な要因は、**人件費35百万円**の増加（前年同期比で+22.3%）、**支払手数料24百万円**の増加（前年同期比で+72.6%）
- ✓ 人件費は業容拡大による人員増加、支払手数料は上場関連に伴う継続的に発生する上場維持費用と一過性の費用の増加が大宗

(単位:千円)	第2四半期累計期間			
	FY21.3	FY22.3		
	(実績)	(実績)	(前年同期比)	(前年同期比率)
人件費	160,468	196,202	35,734	22.3%
地代家賃	27,151	27,283	132	0.5%
租税公課	11,214	15,243	4,029	35.9%
支払手数料	33,275	57,432	24,157	72.6%
減価償却費	4,040	4,199	159	3.9%
その他	50,491	64,196	13,705	27.1%
総計	286,642	364,556	77,914	27.2%

【参考】販売費及び一般管理費の四半期推移

(単位：千円)

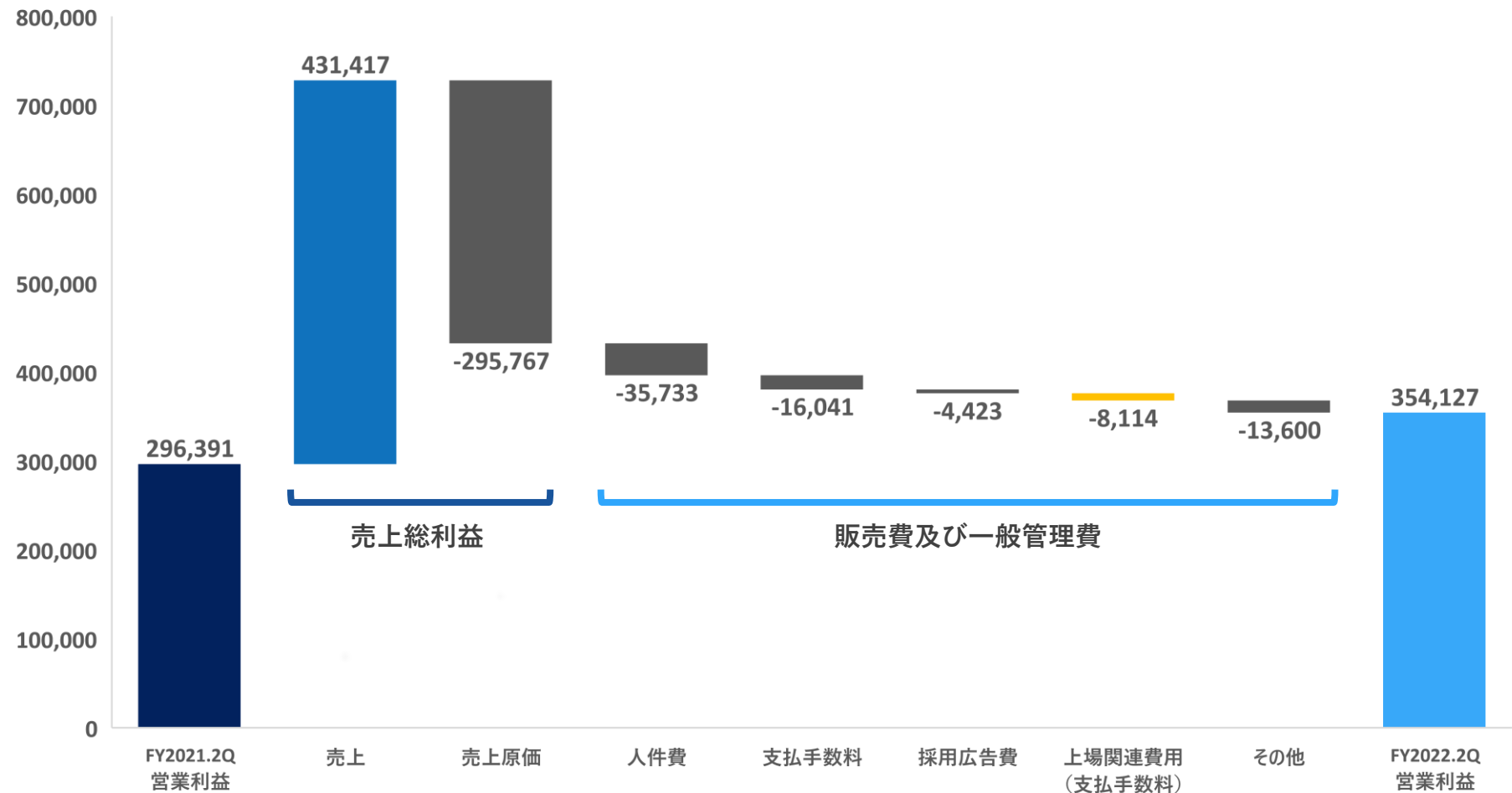


*業績賞与15百万円を含む

営業利益の増減要因分析（対前年同期比）

- ✓ 営業利益の対前年同期比の増減要因分析は以下の通り
- ✓ 規模拡大に伴い、売上総利益は順調に増加。併せて、販売費及び一般管理費も増加しているが、営業利益は着実に増加

（単位：千円）



2022年3月期第2四半期 B/S及びC/F

- ✓ 現預金は14.7億円あり、資金繰りの懸念はなし
- ✓ 負債と純資産の比率を見直し、投資にかかる資金調達について借入も視野に入れて最適資本構成を検討

FY2022 2Q末 B/S

現預金 1,478	その他流動負債 556
	1年内返済長期借入金 90
	長期借入金 67
	純資産 1,340
その他流動資産 454	固定資産 46
投資その他の資産 74	

資本金	492百万円
資本剰余金	384百万円
利益剰余金	463百万円

FY2022 2Q C/F

2021年3月末現預金残高	940
営業CF *	+129
投資CF	▲9
財務CF **	+418
現預金増減額	+538
2021年9月末現預金残高	1,478

* 営業CF小計+289百万円、法人税等の支払い▲159百万円

** 2021年6月に上場による公募増資+463百万円、長期借入金返済▲45百万円

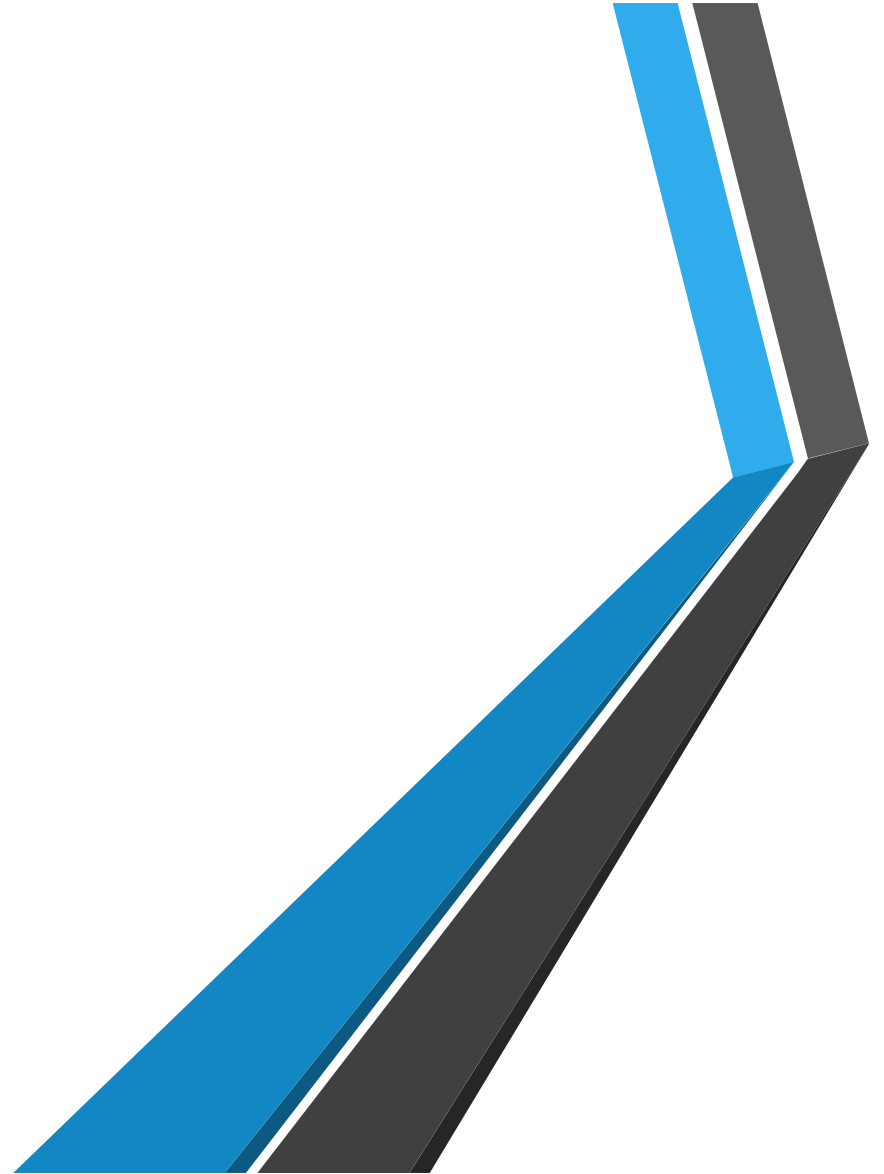
財務指標

ネットキャッシュ：	13.2億円
自己資本比率：	65.2%

3

成長戦略の進捗

Progress of growth strategies



成長戦略（事業計画及び成長可能性に関する事項より再掲）

中期：顧客深耕及び事業連携の好循環（エコシステム）確立による事業拡大

長期：対象市場の拡大とマッチングソリューションによるデジタルエンターテインメント領域への展開

中期成長戦略

顧客深耕とエコシステムの確立



長期成長戦略

対象市場及び受託事業の拡大で知見を蓄積し、 デジタルエンターテインメント領域への展開



顧客深耕による派遣事業の圧倒的シェア獲得

- ▶ 顧客当たり派遣人数の最大化

クロスセル強化による取引機会の最大化

- ▶ 提供サービス多様化による一顧客当たり収益の増大

エコシステムの確立による経営効率向上

- ▶ 人材事業とメディア事業連携によるサービス循環の確立

進捗

人材サービスの業容拡大

- ▶ 業界／エリア／契約形態の多様化

受託事業の拡大による規模拡大と知見蓄積

- ▶ サービス範囲を拡大し、知見の蓄積と多様な人材をプール

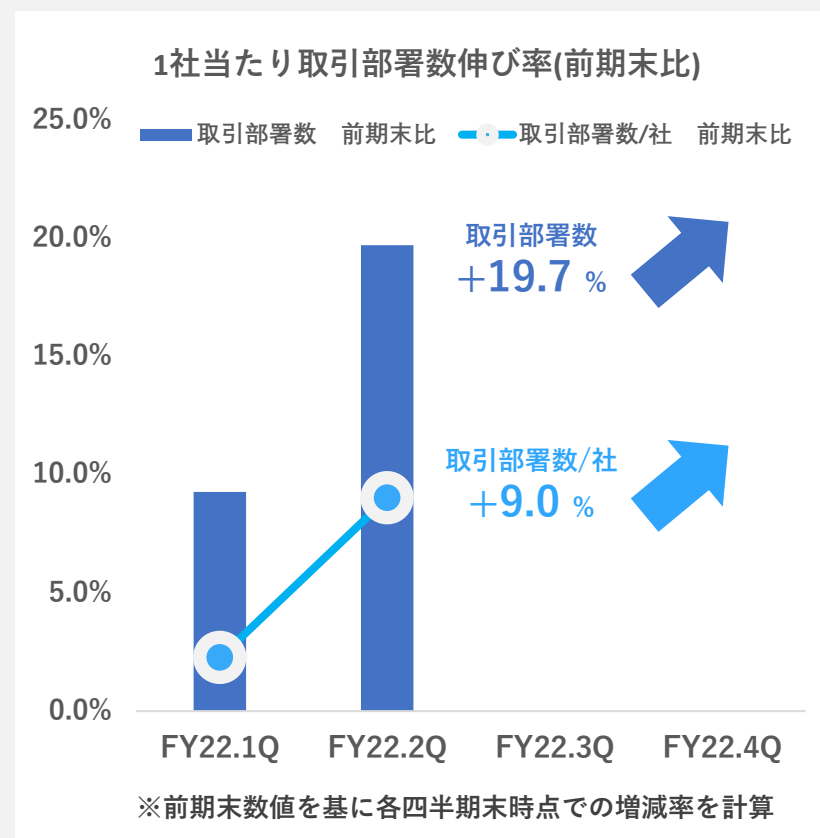
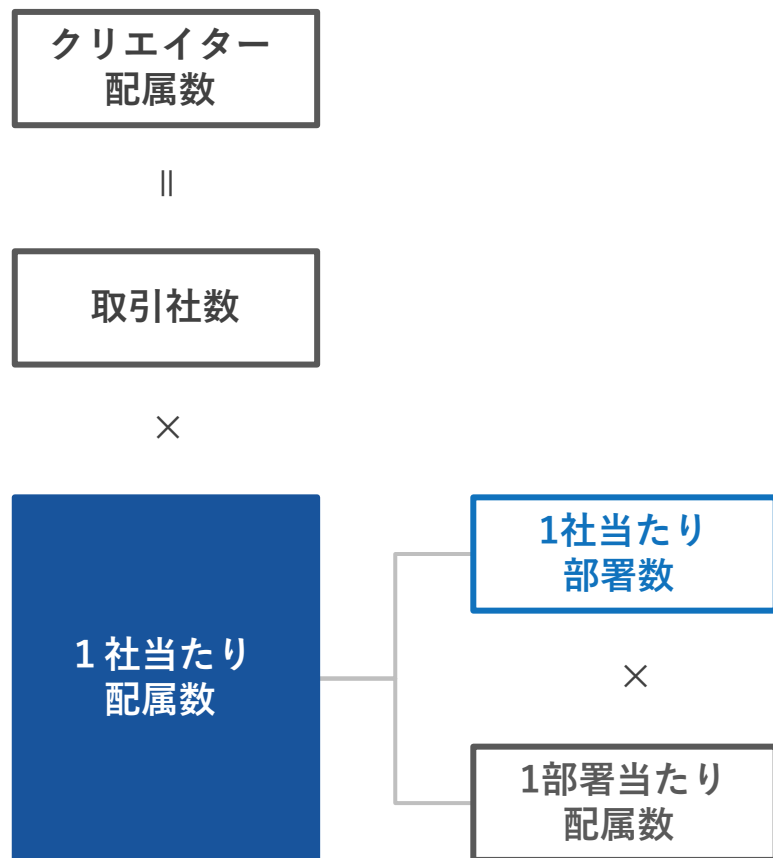
マッチングソリューションの拡大

- ▶ デジタルエンターテインメント領域への展開

【進捗】顧客深耕による派遣事業の圧倒的シェア獲得

- ✓ 既存取引部署からの紹介等を通じて新規取引先部署を拡大し、1社あたり配属数が堅調に推移している状況

顧客深耕による派遣事業の圧倒的シェア獲得





4

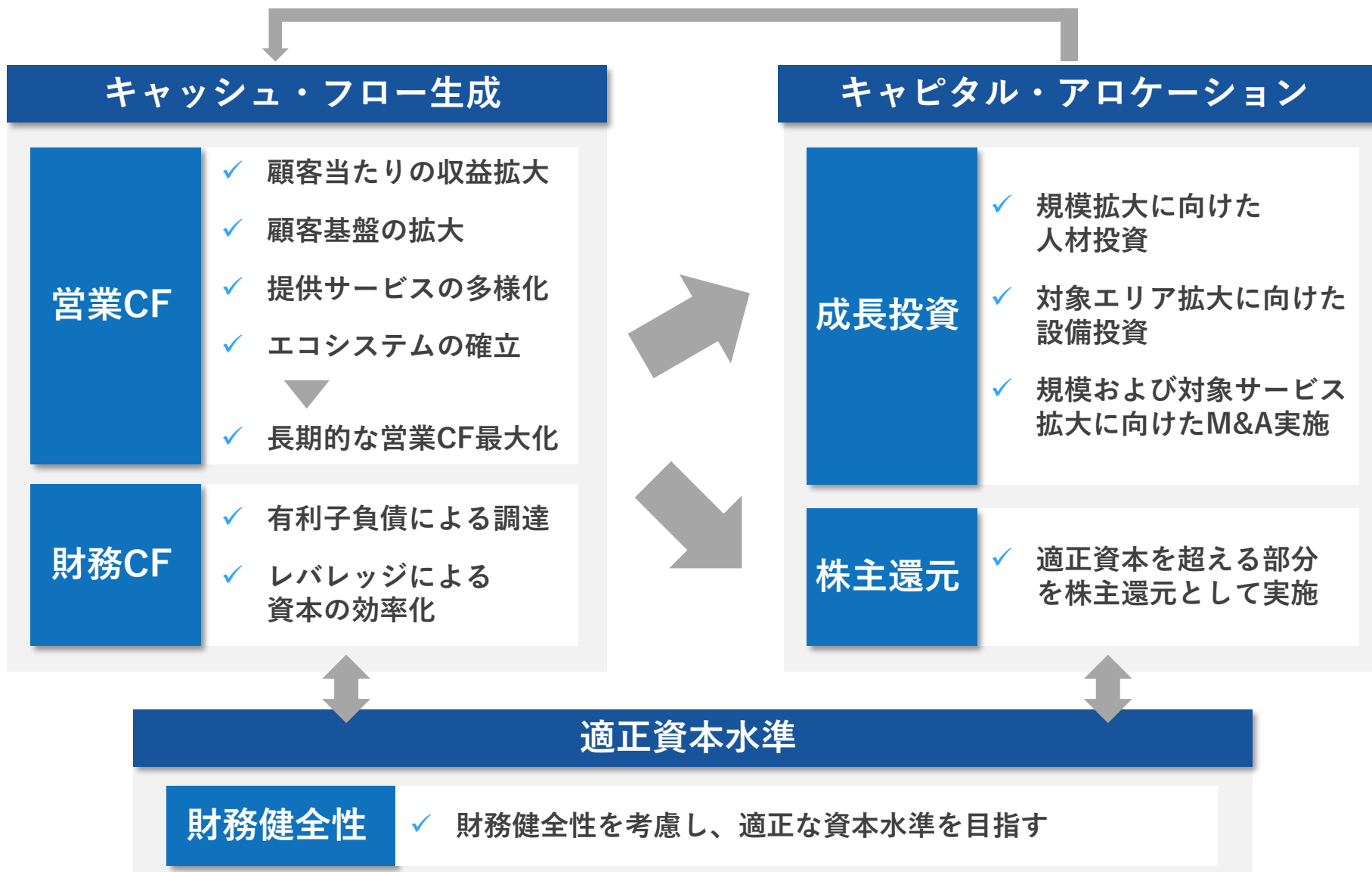
株主還元方針

Policy on Dividend Distribution



財務・キャッシュフロー方針

✓ 成長投資実施後のCFの創出・拡大



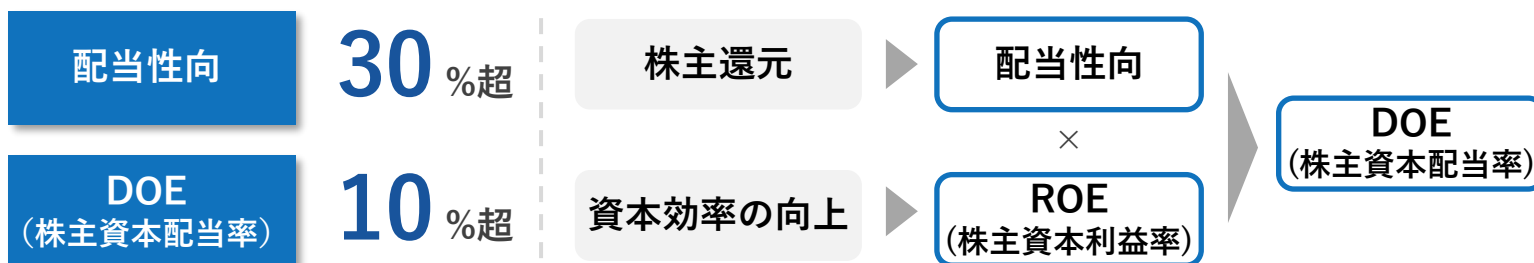
株主還元方針

株主還元の 基本方針

- ✓ 当社は、株主価値の向上と株主に対する配当還元を重要な経営課題と認識しております。
- ✓ 配当還元につきましては、各事業年度の連結業績、フリーキャッシュ・フロー、今後の成長投資等を勘案し、安定的かつ継続的な配当を実施することを基本方針とします。

目標指標

- ✓ 株主還元と成長投資を含めた資本効率の向上の双方を鑑みて、以下の水準を目指します。



2021年度 配当方針

2022年3月期 期末（予想）：1株当たり **40** 円

※2023年3月期より、中間配当と期末配当の2回に分けて配当を実施予定です。

5

参考

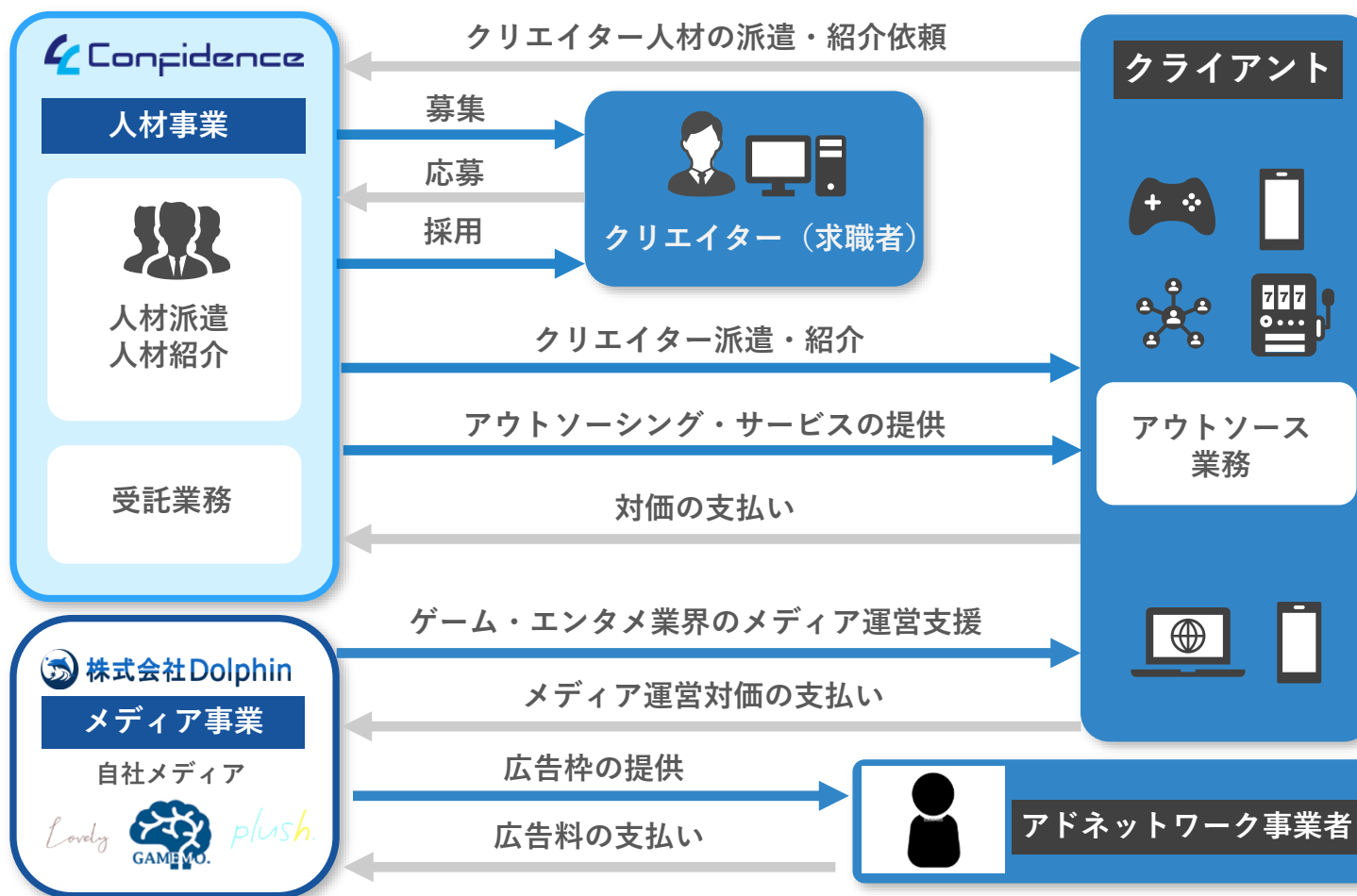
Appendix



会社名	株式会社コンフィデンス					
代表者	<p>代表取締役社長 澤岷 宣之</p> <p>1996年(株)スタッフサービス（現(株)スタッフサービスホールディングス）入社 営業マネージャー、人事部採用責任者を経て、(株)スタッフサービス・セールスマーケティング （現(株)リンクアンドモチベーション傘下）入社、取締役営業本部長として派遣・紹介・アウト ソーシング等の各事業部の成長を牽引。2015年より当社代表取締役に就任、現在に至る</p>					
設立	2014年8月					
本社所在地	東京都新宿区新宿2-5-10					
連結子会社	株式会社Dolphin					
役員	代表取締役	澤岷	宣之	社外取締役	雨宮	玲於奈
	常務取締役	吉川	拓朗	社外取締役	水谷	翠
	取締役	永井	晃司	監査役（常勤）	谷地	孝
	取締役	竹下	和広	監査役（非常勤）	高倉	潔
				監査役（非常勤）	安國	忠彦
資本金	4億9,228万円（2021年9月末時点）					
事業内容	ゲーム・エンタメ業界向け人材派遣・人材紹介・業務受託 メディア運営					
従業員数	774名(2021年9月末時点)					

事業系統図

クリエイターを募集・採用し、ゲーム業界向けの派遣・紹介・受託業務サービスを提供
 自社メディアの運用により広告収入を得るほか、メディア運営支援のサービスを提供





クリエイティブの最前線で共に未来を描く

本資料のお問い合わせ先： 管理本部 総合政策部 (ir@confidence-inc.jp)

本資料の取り扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されたものにすぎません。さらに、こうした記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。実際の結果は環境の変化などにより、将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内外の経済情勢や当社の関連する業界動向等が含まれますが、これらに限られるものではありません。また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。